

株式会社パソナグループ 株主通信

2013年6月1日～2014年5月31日



「花の咲く野菜」田中 正博

■ 当期を振り返って

株主の皆さまには、日頃から格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

経済環境の好転によって企業の人材需要が回復。また少子高齢化による労働力人口の減少が問題視される中で、女性就業の促進や多様な働き方の実現が本格的に議論され、日本社会の更なる成長に向けて、新しい「人材活用」に注目が集まっています。

こうした社会環境の中、私たちパナグループは「社会の問題点を解決する」という創業以来、不変の企業理念のもと、多様化する企業ニーズに対応するソリューションサービスの拡充と、人々がそれぞれの価値観に応じて生き活きと活躍できる新しい働き方の提案やキャリアアップの支援を強化しています。また既存の人材サービスのみならず、新たな雇用創造と産業の活性化を目指して、地域活性化事業にも積極的に取り組んでいます。

■ 新産業の創造「New Value Creation」

パナグループは現在、農業人材の育成や若年層の就労支援、そして地方自治体や地域社会とも連携して地方を元気にする、独自の「地域活性化事業」に挑戦しています。私たちが目指しているのは、地域に若者やシニアなど多様な才能を持った人材が集まって、地域産業を活性化させる“人材誘致”による地域活性化です。

兵庫県淡路島では2008年から「チャレンジファームin淡路」で新規農業経営者を育成し、2011年には廃校となった小学校を地域活性化拠点「のじまスコーラ」として再生しました。観光農園や地元の農産物を提供するレストランなど、島内外から人材が訪れる新しい仕組み作りを行っています。

そして2014年7月には、淡路島の新鮮食材とはちみつを用いて、“健康”をテーマにしたオリジナル料理を提供する新施設をオープンしました。そこでは、夕陽を眺めながら海を一望できるテラスで地元の新鮮な食材を使った食事を提供し、島の魅力を存分に感じていただくことができます。また2階には島内アーティストの作品を中心に展示と販売を行っており、若手アーティストの発表機会として活動支援を行うことで、地元観光産業のより一層の活性化に貢献していきます。

そして今期は、昨年度から重点課題のひとつとして取り組んでいる「文化産業の創造」による、雇用機会の創造と更なる地域活性化を目指してまいります。日本の文化を活かしたソフトパワーは経済成長の新しいエンジンになりつつあります。私たちパナグループはこの「文化産業」を活性化させることで、雇用創造と共に地域産業の持続的な発展を促して地域活性化につなげてまいります。



南部代表とパソナグループ各社で働く仲間たち

● 創業の原点

私がパソナグループを創業したのは、子育てを終えて再就職を希望する女性たちを応援したいとの想いからでした。当時、多くの企業は女性が長く働き続けることを前提にしていなかったため、処遇や昇給、教育研修に至るまで男女の格差は大きく、ましてや女性が一度退職すると再び企業に勤めることは非常に困難な時代でした。そこで私は、雇用形態によって差別されることなく、個人が自らの意志で柔軟に働き方を選択できる社会インフラを構築したいとパソナグループを創業しました。

私たちパソナグループの仕事は「人を活かすこと」。つまり、人々の心豊かな生活の創造を支援する「ライフプロデュース」です。従来のように仕事も生活も全てを企業に委ねる「企業依存社会」から、個々人が能力を最大限発揮できるよう個人を強くする「個人自立社会」の実現へ向けて、新たな社会インフラを構築し、これからも社会から必要とされる会社を目指して事業活動を行ってまいります。

皆さまの変わらぬご支援を心よりお願い申し上げます。

2014年8月

代表取締役 グループ代表

南部靖之

LSI/FPGA検証スペシャリストを育成

パナテックはデジタル家電製品の開発現場でニーズの高まる「検証」の専門人材を育成する「LSI/FPGA検証スペシャリスト育成プログラム」を開始。質の高い検証業務を担う専門人材の育成を通じて、日本の製品開発を後押しします。



約1ヶ月間の研修を実施し、研修修了後はモノ作りの現場で実際に検証業務を行います

www.pasonatech.co.jp

東北六魂祭 今年もベネフィット・ワンをはじめグループで協賛

山形市で開催された「東北六魂祭」に、ベネフィット・ワンは協力企業として唯一、4年連続で参画。企業約30社が出展した参加型フェスタ「ベネフィット・ワン広場」の運営のほか、初の試みとなる音楽イベント「六魂Fes!」を開催。東北復興に向けて希望と活力を届けるという趣旨に賛同した日本を代表するアーティストが多数出演しました。



「六魂Fes!」には東北在住の方6,000名を無料招待。2日間で11,000人を動員しました



パナグループから約500名の社員がボランティア参加し、イベント運営に携わりました

www.benefit-one.co.jp

全国初！自治体「会計管理業務」の民間委託

パナが受託した「足立区会計管理業務委託」は、足立区の会計管理業務における業務手法や工程を調査・分析し、業務フローや業務マニュアルを整備して可視化することで、過不足ない業務体制を構築。足立区の会計管理業務全体の5割以上の業務をパナが実施します。

本事業のように地方自治体の「会計管理業務」の5割以上の業務を受託する事例は全国初となります。

具体的には、足立区役所本庁社内にて、「審査係」業務として支出・精算・歳入・振替収支等の収支確認業務、「出納係」業務として文書管理、金融機関データ管理、入金管理等の業務、「会計管理係」業務として公共料金支払い準備等の業務を行います。

www.pasona.co.jp

『35歳からの女性が活きる仕事術』を刊行

パナは書籍『自分のキャリアは自分で創る！35歳からの女性が活きる仕事術』を刊行しました。パナで働く35歳前後の女性社員で構成された「働くオトナ女子応援プロジェクト」が企画し、年間10万人を超える求職者の声をもとに、自分らしくイキイキと、充実した人生を送るためのエッセンスや、今後のキャリア創りのヒントをお伝えしています。



パナで活躍する派遣スタッフの方々のキャリアストーリーも紹介

プレゼント

今回30名の株主さまに書籍をプレゼントいたします。ご応募は住所、氏名、お電話番号を明記の上、郵便ハガキまたは電子メールで下記にお申し込みください。

〈郵便ハガキの宛先〉
〒100-8228 東京都千代田区大手町2-6-4
株式会社パナグループ 株主さまプレゼント係
〈電子メールの宛先〉
book@pasonagroup.co.jp
ご応募締切：2014年9月30日〈消印有効〉
当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。

www.pasona.co.jp

シニアの心豊かな生活を支援！

パナグループは、経験豊かで自分のライフスタイルを大切にするシニア人材がイキイキと活躍できるよう、仕事のご紹介やライフサポートサービスの提供を通じて、心豊かな生活を支援しています。

シニアが活躍する様々な職域を創造

経験・知識を活かす様々な形態の仕事をご紹介します。

人材派遣

マスターズ派遣

様々な経験と専門性を活かし、ライフスタイルに合わせて働くことが可能です

人材紹介

マスターズ紹介

スペシャリストや大企業の管理職経験者を、即戦力として企業にご紹介します

経営コンサルティング

パナ顧問ネットワーク

顧客開拓、業務改革や海外進出など難易度の高い課題に経営コンサルタントとして実践的に取り組みます

先行技術調査

ナレッジバンク

特許庁から受託している先行技術調査事業において、技術者、研究開発などの経験を活かし、特許調査・出願や知財活用を支援します

地域活性化

ふるさと応援隊

全国の中小企業の販路拡大、地産品の商品開発やプロデュース等で地域経済の活性化を推進します

260名のシニアが「ナレッジバンク」で活躍中！

VOICE

電動機の専門知識(工学博士)と特許翻訳の経験を活かしています



兵庫県 高野 博夫さん (78歳)

出願特許と類似のアイデアが過去に無いか、調査をする仕事をしています。定年がなく、実績に応じて賃金が決まる個人事業主に近い勤務であり、21世紀を先取りする雇用形態だと思えます。健康のため週1回のジムとテニスを欠かさず、充実した生活を送っています。

心豊かな暮らしを支えるライフサポートサービスを提供

パナライフケアが提供するライフサポートサービスをご紹介します。

●介護・介護予防サービス

地域密着型の福祉介護サービスを展開しています。今後も新規デイサービスセンターを開設していく予定です。

www.pasona-lc.co.jp/kaigo-client/care-service

●家事代行サービス

掃除、買物、付き添いなどご希望に合わせて利用いただける様々なサービスを提供しています。

家ト Concierge
イエゴト コンシェルジュ

www.pasona-lc.co.jp/kaji

●福祉介護サービス拠点



1,000名の介護スタッフが活躍！

VOICE

一人ひとりに心を込めてサービスしています

パナライフケア デイサービス江戸川邸
ケアワーカー達



地域に密着したデイサービス拠点として、新鮮な果物・野菜をその場で搾るフレッシュジュースや、毎日精米するお米を使った食事、血行を良くする炭酸泉と心地よい香りが楽しめる檜風呂など、皆様の健康を支え、快適に過ごしていただくための様々な工夫をしています。

グローバル展開の加速とサービス拡充

パナグループは1984年、日系の人材サービス会社で初めて海外に進出し、香港に現地法人を設立しました。以来、アジア各国や北米にも拠点を展開し、海外進出する日系企業を支援するとともに、グローバル人材の海外就労を後押ししています。

11地域 35拠点 ▶ 12地域 41拠点
(2012年度) (2013年度)



- 新会社
- 2013年10月 ベネフィット・ワン アジア(シンガポール)
 - 2014年 1月 中華ベネフィット・ワン(台湾)
 - 2014年 1月 ベネフィット・ワン タイ
 - 2014年 5月 パソナ マレーシア
 - 2014年 5月 ベネフィット・ワン インドネシア

新拠点 2013年12月 パナナテック ベトナム/ハノイ



海外進出30周年記念式典を香港で開催

香港でグローバル人材の紹介やコンサルティングを行うパナアジアと、教育・研修事業を展開するパナエデュケーションが、今年5月に「設立30周年記念式典」を開催しました。

パナエデュケーションは、香港の人材育成のリーディングカンパニーとして、語学教育をはじめ、アジア全域でビジネスを幅広くサポートするプログラムを展開しています。



福利厚生アウトソーシングを海外展開

ベネフィット・ワン

ベネフィット・ワンは伊藤忠商事や台湾最大手の通信事業者「中華電信」との合併会社をアジアに設立し、福利厚生代行やポイント制報奨制度「インセンティブ」サービスの提供を開始しました。



海外での教育・研修事業を強化

キャプラン

日系企業の現地スタッフに対して、化粧品や高級車の販売スタッフに日本流のおもてなしの心を伝授するための研修や、異文化コミュニケーションなど、海外での教育・研修事業を拡張しています。



ITサービスとエンジニア育成に注力

パナナテック

パナナテックはベトナムで急増するエンジニア育成需要に対応して、IT/BPOセンターを増設しました。大手メーカーから大規模なエンジニア育成研修を受託するなど、拡大が期待されます。



インドネシア進出支援サービスを開始

パナインドネシア

インドネシアに進出する日系企業を対象に、オフィス物件の紹介をはじめ、就労ビザ等の取得代行や採用支援など、日系企業の進出を総合的に支援するサービスを開始しました。



様々な教育研修で社会が求める人材を育成

パソナグループは若者や女性をはじめ幅広い方々のキャリア構築を支援するため、教育・研修事業を拡大しています。企業の発展・成長の鍵となるスペシャリストやグローバル人材など、様々な人財を育成する専門プログラムを拡充しています。

若者

フレッシュキャリア社員制度

諦めずに就職活動を続けている新卒者をパソナグループ社員として採用。最長2年間、パートナー企業で就業してキャリアを磨きます。これまで約7,300名の就労を支援してきました。



人材創造大学校



社会人として必要なビジネスマナーやコミュニケーション能力を鍛え、働く意味を考へ人間力を養う研修を行っています。

実践グローバルリーダーシップ講座

2010年から大阪大学と人材創造大学校が提携し、世界で通用するリーダーシップを考える講座を開催。東京・大阪をライブ中継して、議論し合う場を提供しています。

www.pasonagroup.co.jp/f-career/

スペシャリスト

IT人材育成

パソナテックは、地域に根付いた産業とITのコラボレーションによる新事業の創造や、クリエイターのコミュニケーション活性化、人材育成を目的とした研究開発拠点「Lab(ラボ)」を東京、大阪、名古屋で運営し、IT人材育成の領域を拡げています。

また、パソナテキーラはセールスフォース技術者の需要急増に対応し、未経験者からの育成を含め延べ約140名のセールスフォース認定資格の取得を支援。今後もさらに強化していきます。

農業人材育成

パソナ農援隊はこれからの農業を担う新しい発想や知識を持った人材を育成して、農業分野の雇用創造を目指しています。これまで延べ1,200名の新規就農者を育成しました。



女性

Women's Career College

女性の豊かなキャリア創りを支援するため、「人生を健やかに」「心を養う」「知を育む」「美を磨く」をコンセプトに、日本で初めての女性向け社会人スクールを2013年12月に開校。これまで約17,000名が受講しました。



Women's Workstyle Service

女性社員の活躍を促進したい企業に、人事制度設計や復職支援プログラム、教育研修プログラムなど、様々なメニューをトータルで提案するコンサルティングサービスを2013年11月に開始。

企業向け女性活躍推進セミナーにはこれまで約180社が参加しました。



グローバル

海外HRソリューションセミナー

海外での事業活動を積極的に進める企業に向けて、各国の雇用情勢やグローバル人材の採用に関する情報を提供しています。海外での若手人材の育成など、世界に打ち勝つための実践的手法を紹介するセミナーも開催しており、これまで約300社が参加しました。



各国のニーズに応える育成型研修

パソナエデュケーションが香港で展開している現地滞在型グローバル人材育成研修は、実践的な英語教育、現地企業・大学の訪問、ビジネスパーソンとの意見交換会など、香港の環境を存分に活かしたプログラムでグローバル人材を育成しています。

■売上高 **2,087** 億円 (前期比 +0.5%)

- ソリューションメニューを積極的に展開し、アウトソーシングやインソーシングの増収で、エキスパートサービスやアウトプレースメントの減収を吸収しました。

■営業利益 **32** 億円 (前期比 +1.1%)

- プレース&サーチの増収やインソーシングの粗利率上昇で売上総利益は+0.4%増加しました。
- 販管費はM&A等により一部増加しましたが、営業利益は増益となりました。

■当期純利益 **5.3** 億円 (前期比 △13.8%)

- 次期からの連結納税制度適用に伴う会計処理により税負担が減少したものの、復興特別法人税の前倒し廃止の影響もあり、当期純利益は計画を上回りましたが、子会社株式売却益等の特別利益があった前期と比較すると減益となりました。

※連結納税制度：親会社とその100%子会社を一つの連結グループとして所得を合算し、合算後所得に対して親会社が納税する制度

■セグメント別連結業績 (セグメント間取引消去前)

(百万円)

	売上高	前期比	営業利益	前期比
エキスパートサービス(人材派遣)	124,280	△4.2%		
インソーシング(委託・請負)	39,527	+6.8%		
HRコンサルティング、教育・研修他	4,663	+13.9%	2,872	+7.9%
プレース&サーチ(人材紹介)	3,430	+19.5%		
グローバルソーシング(海外人材サービス)	3,668	+13.3%		
セグメント小計	175,569	△0.8%	2,872	+7.9%
アウトプレースメント(再就職支援)	10,350	△15.4%	993	△54.1%
アウトソーシング	20,356	+15.6%	3,074	+14.0%
ライフソリューション、パブリックソリューション、シェアード	5,401	+37.3%	17	-
消去又は全社	△3,017	-	△3,748	-
合計	208,660	+0.5%	3,210	+1.1%

エキスパートサービス(人材派遣)

派遣職種適正化による契約終了が当期にピークを迎えたが金融事務が大幅に増加し、専門事務・IT分野も拡大

- NISA(少額投資非課税制度)対応や保険業界の需要が大幅に増加したことに加え、経理・貿易・ITなどの人材育成に注力した結果、専門事務・IT分野が拡大しました。
- 規制強化による派遣職種適正化の影響を受け、期間制限による契約終了が当期にピークを迎えたこともあって長期稼働者数が伸び悩み、△4.2%の減収となりました。

インソーシング(委託・請負)

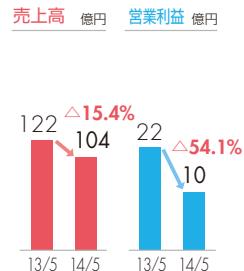
民間企業で成果が評価され受託が増加、サービス品質も向上自治体等のパブリック分野も順調に拡大

- 民間企業では業務効率化の成果が評価され、同一企業内での追加受託が増加しました。
- 自治体等のパブリック分野でも行政事務代行の受託が順調に拡大しました。
- コンタクトセンターを活用した案件の増加や、株式会社アサヒビールコミュニケーションズの商品受発注業務の受託も寄与し、+6.8%の増収となりました。

アウトプレースメント(再就職支援)

雇用調整が大幅に減少し、案件も小型化。利益は計画を上回ったものの、前期比では大幅な減益

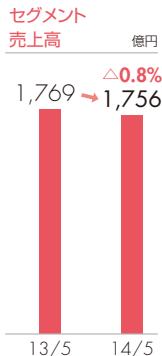
- 前期はリーマンショック時に次ぐ高水準の受注が続きましたが、当期は景気回復により企業の雇用調整が大幅に減少しました。
- きめ細かいキャリアカウンセリングや新規求人開拓に注力し、再就職決定の早期化を進めたほか、コストの最適化にも努めました。



プレース&サーチ(人材紹介)

求人増加が続き、成約単価も上昇
登録者募集を強化し、コンサルタントも増員

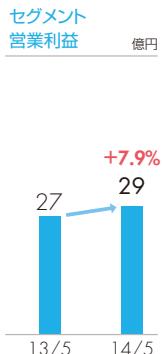
- 金融、サービスをはじめ幅広い業界で求人増加が続き、+19.5%の増収となりました。
- Webリニューアルなど登録者の募集施策を強化したほか、キャリアコンサルタントを増員して、顧客開拓と求職者フォローに注力しました。



グローバルソーシング(海外人材サービス)

人材派遣、人材紹介、アウトソーシングの
全カテゴリーで増収

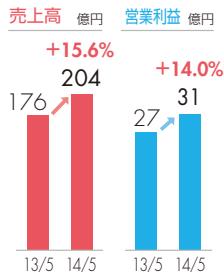
- 海外の人材需要は堅調に推移したほか、海外でも総合的な人材サービスが提供できる優位性が評価されました。
- 2012年1月に設立したインドネシアや同年12月に設立したタイなど新拠点の寄与や為替影響もあり、+13.3%の増収となりました。



アウトソーシング

福利厚生事業はメニュー拡充により会員が順調に増加
ヘルスケア事業、パーソナル事業も寄与

- 主力の福利厚生事業に加え、健診予約代行から特定保健指導に至るまでのサービスを提供するヘルスケア事業も大きく寄与しました。
- 報奨金等をポイント化して管理・運営するインセンティブ事業も堅調に推移、個人顧客向けサービスを展開するパーソナル事業も会員が順調に増加しました。



	前期 (自2012年6月1日 至2013年5月31日)	当期 (自2013年6月1日 至2014年5月31日)
売上高	207,685	208,660
売上総利益	40,075	40,239
販売費及び一般管理費	36,898	37,029
営業利益	3,176	3,210
経常利益	3,187	3,135
当期純利益	610	526

	前期末 2013年5月31日現在	当期末 2014年5月31日現在
総資産	71,276	75,615
負債	45,022	48,434
純資産	26,253	27,181
自己資本比率	29.3%	27.9%

主な増減は現金及び預金の減少2,368百万円、受取手形及び売掛金の増加2,385百万円、のれんの増加1,109百万円、ソフトウェアの増加681百万円、投資有価証券の増加1,286百万円、退職給付に係る資産の増加565百万円等

主な増減は短期借入金の増加2,300百万円、長期借入金の増加848百万円等

主な増減は当期純利益526百万円、少数株主持分の増加746百万円、退職給付に係る調整累計額の増加314百万円、配当金の支払額374百万円、自己株式の増加334百万円等

	前期 (自2012年6月1日 至2013年5月31日)	当期 (自2013年6月1日 至2014年5月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,877	1,639
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,532	△4,910
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,285	1,180
現金及び現金同等物の当期末残高	19,948	18,021

主な増減は税金等調整前当期純利益3,071百万円、減価償却費2,365百万円、のれん償却額886百万円、退職給付に係る負債の増加1,139百万円、退職給付引当金の減少1,202百万円、売上債権の増加1,533百万円、法人税等の支払額2,316百万円等

主な増減は有形固定資産の取得による支出798百万円、無形固定資産の取得による支出1,378百万円、投資有価証券の取得による支出1,262百万円、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出1,202百万円等

主な増減は長期借入れによる収入5,300百万円、長期借入金の返済による支出2,982百万円、ファイナンス・リース債務の返済による支出634百万円、配当金の支払額373百万円等

次期は既存事業のみならず、付加価値を追求して新規成長分野にも積極的に挑戦するために、以下の重点戦略に注力します。

1 教育・研修強化によるエキスパート事業の拡大

● 育成型派遣の拡大

▶ 派遣スタッフが経理、貿易、IT、メディカル、外国語、金融、エンジニアなど専門性の高い分野でキャリアを構築していくため、教育・研修を通じた育成型派遣を強化し、一般事務からのキャリアチェンジを支援します。

● ITによる効率化とキャリアサポート体制の強化

- ▶ 営業全員がモバイル／クラウド環境で仕事できる体制を整え、情報共有とマッチングを早期化し、効率化を図ります。
- ▶ 営業を大幅に増員すると共に、110名の国家資格保有者、400名以上の有資格者によるキャリアカウンセリングを強化します。

育成型派遣を通じてスタッフのキャリア構築を支援

経理	日本CFO協会と認定資格を開発
外国語	翻訳・通訳を目指す方をサポート
貿易	特定派遣年間採用計画 250名
金融	証券外務員育成を金融全般に
IT	資格保有者育成計画 100名
エンジニア	LSI/FPGA検証技術者 100名
メディカル	有資格者育成とM&Aによる強化

+

M&Aや提携で成長を加速

2 グループ連携によるソリューションサービス推進

● ITを活用したソリューションメニューの拡張

▶ 派遣、インソーシング、BPOをミックスしたサービスが提供できる強みを活かしながら、クラウドを利用したIT化や他業種パートナーとの協業などで、提案の付加価値を高めます。

● グループ連携による女性活用の推進

▶ 女性リーダーの育成や長く働ける仕組み作りなど、パナグループのノウハウを顧客に提供するサービスを推進します。

女性活用の推進

企業向けソリューション

Women's Workstyle Service

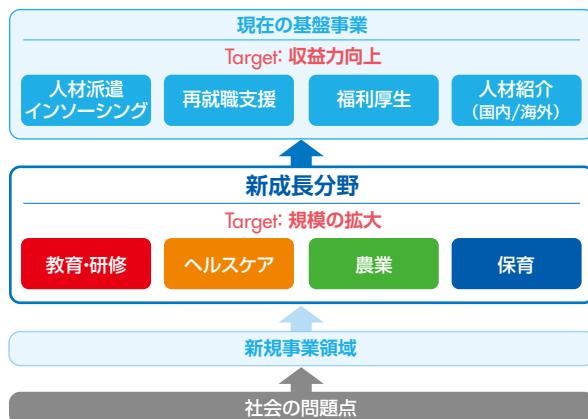
- 企業内保育所の設置・運営
- 復職者受入れ管理者向け研修
- 福利厚生メニュー導入
- 在宅勤務導入コンサルティング
- 人事制度分析・アドバイス



3 新成長分野への取り組み強化

● 教育・研修／ヘルスケア／農業／保育を新成長分野と位置付け

- ▶ 教育・研修はキャプラン株式会社を中心に、需要の高まるおもてなし研修、グローバル研修、英語研修を推進。海外でもアジアを中心に、日本流カスタマーサービス研修を拡大します。
- ▶ 疾病予防サービス最大手の株式会社ベネフィットワン・ヘルスケアが、健診結果とレセプトデータに基づいて健康を効率的に管理するデータヘルス計画の一括代行を開始します。
- ▶ 株式会社パナソニック農援隊が人手不足の農家と新規就農者のマッチング事業を開始したほか、付加価値の高い農産物の生産等を支援する農業コンサルティング事業を強化します。
- ▶ 保育は、株式会社パナソニックフォスターが大手企業内保育所など、子育て支援施設7ヵ所の新規開設を目指します。



2015年5月期 連結業績見通し

- 景気は回復基調が継続し、企業の人材需要も旺盛な状況が続くと予想されます。蓄積してきた様々なノウハウを活かして企業が抱える課題に取り組み、提案を積極的に進めて事業拡大を目指します。
- エキスパートサービスは長期稼働者数が回復に向かう見込みです。インソーシングは収益性の向上に重点を置き、ブレース&サーチはコンサルタントの育成や求職者の募集を強化します。アウトソーシングも2桁成長を計画しています。
- 利益はアウトソーシングの季節影響等により下期偏重となりますが、増収増益を見込んでいます。
- 次期は連結納税に移行するため、一部グループ会社は決算期を変更し、14ヶ月の変則決算を行います。

連結業績予想

(億円)

	2014年5月期	2015年5月期予想	当期比
売上高	2,087	2,320	+11.2%
営業利益	32	36	+10.6%
経常利益	31	36	+13.2%
当期純利益	5.3	6.0	+14.0%

配当について

- 当期は、業績や株主還元を総合的に勘案し、1株当たり10円の期末配当を実施します。
- 次期は、第2四半期連結累計期間は四半期純損失を予想していることから、中間配当は見送り、期末配当は1株当たり2円増配の12円を予定しています。

	中間	期末	年間
2014年5月期	—	10円	10円
2015年5月期予想	—	12円	12円

株式情報 (2014年5月31日現在)

株式の状況

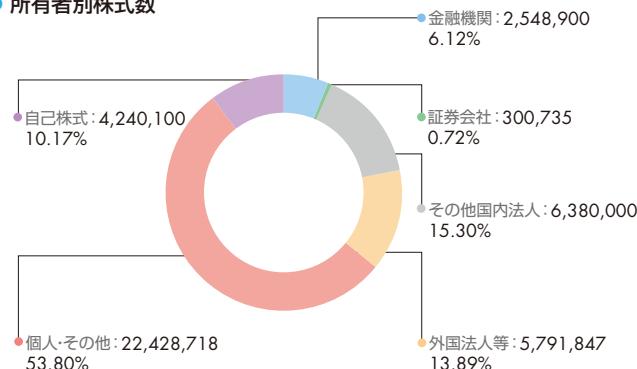
会社が発行する株式の総数: 150,000,000株*

発行済株式総数: 41,690,300株*

株主数: 9,593名

*2013年12月1日をもって、当社株式を1株につき100株の割合で分割するとともに、単元株式数を100株とする単元株制度を採用いたしました。

所有者別株式数



株主(上位10名)

株主(上位10名)	所有株式数	持株比率
南部靖之	14,763,200株	(35.41%)
株式会社パソナグループ(自己株式)	4,240,100株	(10.17%)
株式会社南部エンタープライズ	3,737,800株	(8.97%)
Credit Suisse AG Hong Kong Trust A/C Client	2,027,000株	(4.86%)
株式会社サンリオ	1,155,500株	(2.77%)
パソナグループ従業員持株会	664,000株	(1.59%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	575,700株	(1.38%)
株式会社メディカルアソシア	537,500株	(1.29%)
CMBL S.A. Re Mutual Funds	480,600株	(1.15%)
State Street Bank Client Omnibus OM04	450,655株	(1.08%)

*自己株式4,240,100株(発行済株式総数に対する所有割合10.17%)は、会社法第308条第2項の規定により議決権を有しておりません。株式会社メディカルアソシアが所有する株式は、会社法308条第1項および会社法施行規則第67条の規定により議決権を有しておりません。

役員

代表取締役グループ代表	南部 靖之
取締役会長	竹中 平蔵
取締役専務執行役員	深澤 旬子
取締役専務執行役員	山本 絹子
取締役専務執行役員	若本 博隆
取締役常務執行役員	仲瀬 裕子
取締役常務執行役員	上斗 米明
取締役	佐藤 司
取締役	森本 宏一
取締役	渡辺 尚
取締役	白石 徳生
社外取締役	平澤 創 ^{*1,3}
社外取締役	後藤 健 ^{*1,3}
社外取締役	近藤 誠一 ^{*1,3}
常勤監査役	堺 精一
社外監査役	船橋 晴雄 ^{*2,3}
社外監査役	松浦 晃一郎 ^{*2,3}
社外監査役	野村 周央 ^{*2,3}

*1 取締役の平澤創氏、後藤健氏、近藤誠一氏は会社法第2条第15号に定める社外取締役です。

*2 監査役の船橋晴雄氏、松浦晃一郎氏、野村周央氏は会社法第2条第16号に定める社外監査役です。

*3 平澤創氏、後藤健氏、近藤誠一氏、船橋晴雄氏、松浦晃一郎氏、野村周央氏は東京証券取引所の定めに基づく独立役員です。

株主メモ

証券コード	2168
事業年度	毎年6月1日から翌年5月31日
剰余金の配当基準日	5月31日(中間配当を行う場合は11月30日)
定時株主総会	毎年8月
株式売買の単位	100株
上場証券取引所	東京証券取引所 市場第一部
公告方法	電子公告 www.pasonagroup.co.jp/ir ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行う。
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社
事務取扱場所	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
(郵便物送付先)	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	☎0120-288-324(フリーダイヤル)

会社概要

社名	株式会社パソナグループ(Pasona Group Inc.)
本社	〒100-6514 東京都千代田区丸の内1-5-1 新丸の内ビルディング
グループ本部	〒100-8228 東京都千代田区大手町2-6-4
創立	1976年2月16日
設立	2007年12月3日
資本金	50億円
事業内容	人材関連事業を行うグループ会社の経営戦略策定、業務支援、経営管理ならびに雇用創造に係わる事業開発等

株式会社パソナグループ

Tel. 03-6734-0200(代)
www.pasonagroup.co.jp



この株主通信は「FSC®認証紙」と、揮発性有機溶剤を含まない「VOCゼロ型インキ」を使用しています。



表紙の絵:「花の咲く野菜」

田中正博

パソナグループのアーティスト社員としてアート村工房で商品の制作をしながら、絵を描く事を仕事にしています。鉛筆の下書き線を選ばずに色を丁寧に塗り、完成後、消しゴムで線を消すと、不思議な白い線が浮かび上がります。「野菜の花はお花屋さんでは売っていませんが、きれいな花を咲かせる野菜がたくさんあります。沢山の方に僕の野菜の花が好きになってもらえると嬉しいです。」(本人談)

パソナグループは「才能に障害はない」のコンセプトのもと、1992年に「アート村」をスタートして以来、アートを通じて障害者の社会参加を支援しています。アート村アーティストの作品を使った様々なオリジナル商品を企画し、企業のCSR活動のお手伝いをしています。